

～未来の担い手に建設業の魅力を伝えたい(第8弾)～

高校生が“今どきの”建設機械を駆る！！

“地域インフラ”2017
サポートプラン関東

(一社)埼玉県建設業協会青年経営者部会と江戸川河川事務所は、未来の担い手となる高校生に、建設業への理解と興味・関心を深めて貰えるよう、体験学習会を開催しました。

最新の建設機械の試乗体験や測量機器(ドローン操作)を通して、実際の建設現場を体感して貰いました。

- 開催日:平成30年12月7日(金)
- 場所:埼玉県 八潮市 八條地先
- 対象者:埼玉県立いずみ高等学校 環境建設科 2年生(約40名)
- 工事受注者:荒木建設工業(株)



建設機械に試乗体験



最後にドローンから記念撮影

～現場見学会を終えて(参加した学生からの感想)～

- とても勉強になりました。進路でも今回の体験を視野に入れて考えていきたいです。
- 普段できないような体験がたくさんできて、楽しくとても濃い1日でした。
- 大変なこともたくさんあるけど、すごくやりがいのある仕事ばかりだと思いました。
- 今までの泥臭いイメージが情報通信技術により、素早くカッコいいイメージに変わりました。

～現場見学会を終えて(見学会スタッフの声)～

- 今回の見学会を通じてより多くの学生に建設業に興味を持ってもらい将来、建設業の技術者になって頂ければ良いと思いました。

H30八条地区堤防整備工事 現場代理人兼
監理技術者:荒木建設工業(株) 石田 和人

